



広
報

まじょう

2010
3月号
No.325



NEWS INDEX

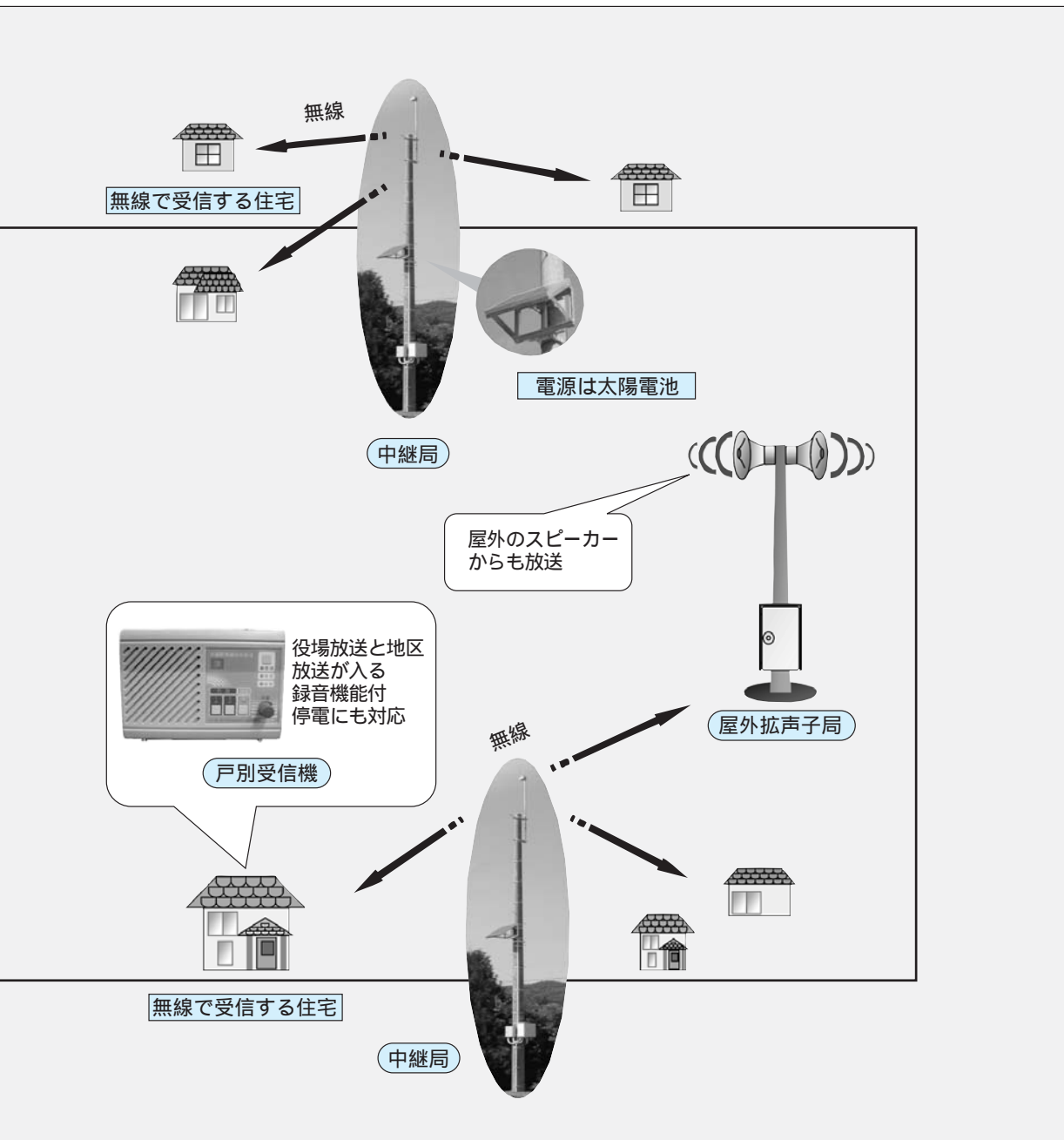
無線告知システム
平成22年 木城町消防始め式
人間萬歳・まちの話題
いぶき No.73
文化財よもやま話 48
脱「メタボ」クッキング
えほんの郷だより・町の人口・編集後記

平成22年元旦
木城町成人式

情報提供・お問い合わせ先
ホームページアドレス

<Eメール> soumu@town.kijo.jp
<URL> http://www.kijo.jp/
<E-mail> info@town.kijo.miyazaki.jp

によるコスモス通信放送が始まります。



現在のオフトーク通信は、平成4年4月から放送開始以来18年間、NTTの電話回線を使い、町民の皆様に行政情報の提供などの放送を行ってきました。ご視聴いただきありがとうございます。

このオフトーク施設の老朽化に伴い、無線告知システムがこの春サービス開始をいたしますのでご紹介します。

木城町役場に「総合操作卓」(親局)を設置し、オフトーク施設同様に・・・

定時放送
午前6時15分
午後0時20分
午後7時30分

時報

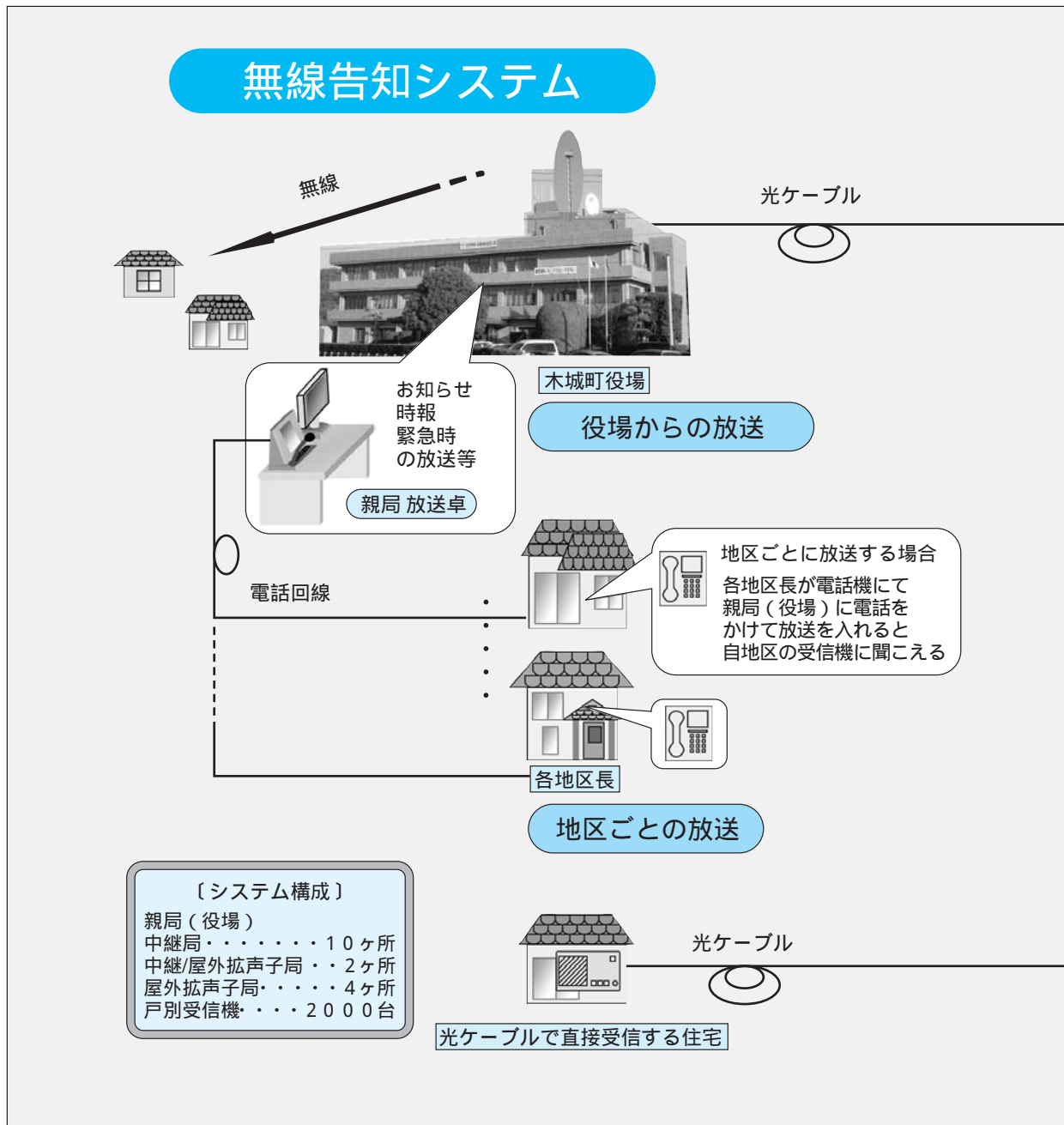
午前7時
午前10時
午後0時
午後6時

緊急放送
地区別放送
などを行います。

1 定時放送では、行政や各種団体等からの情報に加え、小学校等からの放送をお送りします。

2 緊急放送は、火災時などの消防団の出動要請や、災害情報などの放送を行い、ボリュウムが

地域コミュニティ通信システム(無線告知システム)



絞られていても一定の音量が出るように設定されています。

3 地区別放送は、各地区行政事務連絡員や公民館長の方にID番号(暗証番号)をお示ししますので、自宅の電話を使って(携帯電話でも可)地区内の行事予定や連絡事項などを伝達するのにご利用いただけます。

このシステムの特徴は、町が所有している光ケーブルで中継局に情報を送り、無線(一部有線)により情報を伝達するので、毎月発生していたNTT電話回線利用料(500円)が不用となることです。各家庭に設置する戸別受信機は録音機能付で、放送内容を繰り返し聴くことができます。また、地区別放送についても録音されますので、おおいにご利用いただけます。

なお、戸別受信機は町の備品として町民の皆様へ貸し出し(無料、但し加入申込書兼保管証書の提出が必要)いたしますので、手続きをお願いいたします。また、転出や転居される場合は役場総務課へ必ずご連絡ください。

「聞きやすく分かりやすい」番組をお伝えしていきますので、今後とも宜しくお願いします。

平成22年 木城町消防始め式

1月10日(日)

第1分団第5部 通常点検の部優勝

新春を飾る木城町消防初め式が、児湯農協木城支所を会場に、甲斐政治団長以下134名の団員と来賓などが参加して開催されました。各部とも訓練の成果を発揮し、きびきびとした統率された動作を披露していただきました。通常点検の部では、5部(比木)が優勝を勝ち取りました。その後、機械器具点検や放水試験などが行われました。今年の各部門の成績と表彰は次のとおりです。

成績(敬称略)

【通常点検の部】

- 第1位 第1分団 第5部(比木)
- 第2位 第2分団 第8部(田神・岩戸・新岩戸)
- 第3位 第2分団 第7部(中川原・田神・岩戸・新岩戸を除く大字高城全域)

【機庫点検優良部】

- 最優秀賞 第2分団 第7部(中川原・田神・岩戸・新岩戸を除く大字高城全域)
- 優秀賞 第1分団 第2部(出店・四日市・中川原)
- 優秀賞 第1分団 第1部(田畑・一向瀬・重木)

【優秀指揮者の部】

- 第1分団 第2部 部長 高橋 茂 義
- 第1分団 第6部 部長 久保 和 昭
- 第1分団 第5部 部長 牧 草 謙 児



表彰者名簿(敬称略)

表彰区分	所属	階級	氏名	表彰区分	所属	階級	氏名
県知事表彰		分団長	吉良 清志	町長表彰	第2分団第7部	部長	黒木 幸一
県消防協会会長表彰(功績章)		分団長	吉良 清志	"	第2分団第9部	部長	河埜 久之
"(精績章)	第1分団第2部	団員	西田 誠司	"	ラッパ隊	隊長	巽 雄司
"	第1分団第2部	班長	森 伸一郎	団長表彰(30年表彰)	第2分団第10部	団員	中竹 義一
"	第1分団第3部	団員	藤井 学	団長表彰(25年表彰)	第1分団第4部	団員	永岡 秀典
"	第1分団第6部	団員	大橋 康宇	団長表彰(20年表彰)	第1分団第4部	団員	河野 光男
"(兄弟表彰)	第1分団第4部	班長	神田 徳智	"	第1分団第5部	団員	富岡 昭人
"(兄弟表彰)	第1分団第2部	団員	神田 恒洋	"	第2分団第10部	副部長	黒木 俊児
東児湯支部長表彰	第1分団第3部	班長	柄本 勝男	団長表彰(15年表彰)	第1分団第1部	班長	鍋倉 貴行
"	第1分団第6部	団員	平野 大輔	"	第1分団第2部	班長	押川 文弘
"	第1分団第6部	団員	北原 智一	"	第1分団第2部	団員	富永 義文
"	第2分団第7部	班長	宮本 俊一	"	第1分団第5部	団員	重永 伸也
東児湯支部長表彰(感謝状)		元副団長	久家 啓義	"	第2分団第8部	団員	渡邊 雅洋
町長表彰	本部	部長	桑原 幸一	"	第2分団第9部	副部長	長友 寿満
"	第1分団第1部	部長	上野 満広	団長表彰(特別表彰)	本部	部長	桑原 幸一
"	第1分団第2部	部長	高橋 茂義	"	第2分団第8部	部長	重永 建二
"	第1分団第4部	部長	山下 利幸	"	第2分団第10部	部長	江藤 輝幸
"	第1分団第6部	部長	久保 和昭				

NinGenBanZai 人間萬歳

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！



かん だ しょう き
神 田 尚 紀 さん(29歳) 岸立団地

お 仕 事：自動車整備・販売 趣味：たくさん
家族構成：妻・息子との3人家族

自己紹介

木城町商工会青年部の副部長に就任して3年目を迎えました。来年度は部員が4名となってしまいます。木城町の商工業を若い力で盛り上げていきましょう。

(4名ですか 寂しいですね！いやいや少数精鋭で何事にも立ち向かってください！)

最近の出来事！

昨年は、所属している木城ラバーズ(軟式野球チーム)で宮日新聞杯早起き野球大会の県大会出場を果たしましたが、県大会では思うような結果が残せなかったため、今年は活躍できるように頑張りたいです。また、このような経験をさせていただいたチームメイト、家族に心から感謝しています。(今年も宜しくね！妻へ・・・)

(チームNO.1の俊足、強打、堅守らしいですね。あなたの活躍がこのチームを支えているのですね！頑張ってください！)

その他・・・コメント

今年の6月19日(土)「ロマンスの日」に、平成7年度木城中学校卒業生の同窓会をすることになりました。まだ、連絡のとれていない人もいますので、同級生の皆様お誘いあわせの上、ご出席いただきますよう宜しくお願いします。

(同窓会ですか 楽しそうですね！30年経っても50年経っても同窓会が続くといいですね・・・565)



まちの話題

まちの話題

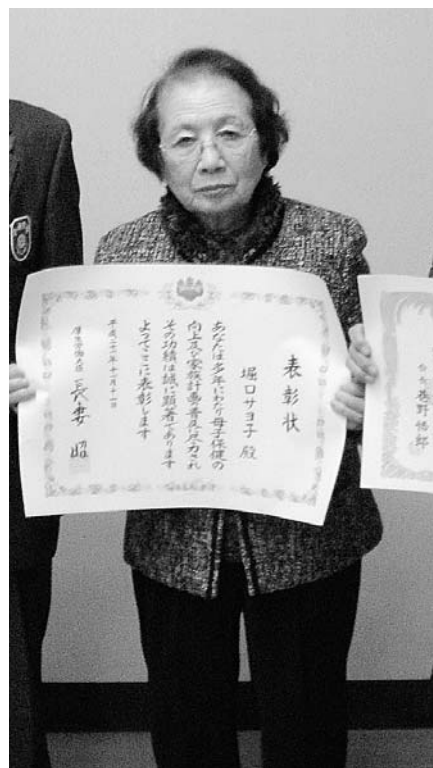
まちの話題

まちの話題

まちの話題

厚生労働大臣表彰

堀口サヨ子さん(出店南)は、「平成21年度健やか親子21全国大会」にて、母子保健家族計画事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞され、この度県庁で行われた伝達式に出席されました。堀口さんは、60年にわたり助産師のお仕事に従事され、現在は町が行っている乳児相談などで相談員として活躍されています。「長いようで短かった60年で、3代とりあげたこともあります。これからも微力ながら元気なうちはお役に立てることを続けていきたい」と話されました。いつまでもお元気でお過ごしください。



いぶき

No.73

制作：木城町生涯学習推進協議会

～活力と潤いに満ちた生きがいと魅力ある町づくり～

第38回木城町新春ジョギング大会

～『力走 遊走 健走』楽しくジョギング～

(新春ジョギング大会実行委員会)

1月1日(月)に、第38回木城町新春ジョギング大会が、木城小学校周辺にて開催されました。

当日は町内外、遠くは鹿児島県より総勢274名の参加があり、爽やかな汗をかきながら、新春の風を満喫され、1年のスタートをきる大会となりました。今年も健康で良い年でありますように...



平成22年木城町成人式

(木城町教育委員会)

1月1日(金)に、城山公園において、県内のトップを切って、平成22年木城町成人式が開催されました。

町内の新成人者79名のうち双子3組を含む60名が、式典に参加されました。

式典は、早朝7時に始まり、新成人者を代表して、石河内出身(東京都在住)の濱砂和真さんが「つらいときは木城を思い出す。一人の大人、社会の一員として国や地域のことを考えていきます。」と誓いの言葉を述べました。

また、式典の途中で初日を拝みながら、新成人者は、大人としての自覚や責任感を新たに輝いていました。



第16回木城町青少年育成町民大会・PTA研究大会

(木城町青少年育成町民会議)
(木城町PTA連絡協議会)

1月31日(日)に標記の大会が、農業者トレーニングセンターで開催されました。

「木城っ子」の健全育成を願う地域の方々など約260名が参加され、表彰式や木城中学校PTAによる活動発表、「小さくても誇れるキラリと輝く町づくり」をテーマに各学校の意見発表会が行われました。これからも、学校・家庭・地域が連携し「地域の子どもは地域で育てる」環境づくりを進めていきましょう。

読書感想文コンクール (受賞者数54名)

青少年育成町民会議表彰

長友愛希子(木城中2年 2年女子800m県第1位)

田爪 幹太(木城中3年 県英語暗唱大会最優秀賞)

金田吉三郎(比木地区 木城っ子安全守る隊)

河内 健克(出店東地区 木城っ子安全守る隊)

PTA連絡協議会表彰

北原さゆり(石河内小PTA会長)

石河内小PTAは優良活動校として文部科学大臣表彰を受賞されました。

(昨年11月)



三世代交流事業 第5回ふれあい創作大会

(木城町教育委員会)

1月16日(土)に、今年で第5回を迎えた「ふれあい創作大会」が町体育館で開催されました。町老人クラブ会員の方々为指导者となり、竹細工(竹馬・竹とんぼ・竹ぼっくり)や紙細工(紙鉄砲・紙風船)などの昔のおもちゃ作りに、町内から40名以上の親子が参加しました。

日頃、使い慣れていない小刀やのこぎりなどの道具に悪戦苦闘しながらも、出来上がった昔のおもちゃで時間いっぱい楽しんでいました。



木城町総合交流センター 図書室よりお知らせ

4月1日リニューアルオープンに向けて、木城町総合交流センター図書室では、現在図書の整理等を行っています。新規購入本3,760冊を加えて蔵書数は約9,000冊になります。

本の貸出のできる対象者は、町民または町内に通勤・通学する方で、利用者登録いただいた方です。また、団体貸出も行います。

たくさんの方々に気軽に利用していただけるよう、スポーツや料理、手芸、園芸、芸術等の趣味・実用書も積極的に取り揃えています。雑誌も約30誌揃えておりますので、本町の新たな図書室へ是非ご来館下さい。来られる度に新しい発見ができると思います。

図書室の詳細については以下の通りです。

開館日：火～金 9:00～18:00

土・日 9:00～17:00

閉館日：月曜日、祝日、第3日曜日、
年末年始、特別図書整理期間

個人貸出：5冊・2週間以内

団体貸出：30冊・1ヶ月間以内

蔵書数：約9,000冊

（一般書 6,000冊）
（児童書 2,000冊）
（絵本 1,000冊）



図書室閉館時は、交流センター開館日の9:00～22:00の間であれば、図書室入口前のブックポストに返却することができます。

木城っ子応援隊通信

2月5日(金)に、生活科の授業で木城小の1年生が「昔の遊び」を体験しました。

指導者として木城っ子応援隊7名と保護者10名が参加しました。ゴムとびや竹うまなどを初めて体験する児童もいましたが、中には応援隊よりも上手な児童がいて、一緒に楽しみました。

木城っ子応援隊は、自分達が簡単にできることから始めようと組織され現在に至ります。当日参加いただいた保護者の方々も立派な応援隊です。地域の方々や家族が「ふれあう」ことこそが大事だと思います。一緒に楽しみながら地域の子ども達を育てていきましょう。



3・4月に実施される 生涯学習関連事業(予定)

全町民対象事業

3月26日(金) 木城町総合交流センター落成式
4月28日(水) 木城町自治公民館長会(交流センター)

青少年教育対象事業・学校行事

3月16日(火) 木城中学校卒業式
3月25日(木) 木城小学校・石河内小学校卒業式
4月4日(日) 奉納武道大会(城山公園)
4月8日(木) 木城中学校入学式
4月9日(金) 木城小学校・石河内小学校入学式
4月10日(土) 木城町スポーツ少年団入団式(体育館)

高齢者・女性対象事業

3月15日(月) 福寿大学石河内・中之又学級合同閉級式(福祉センター)
3月17日(水) 福寿大学中央学級閉級式(福祉センター)
3月18日(水) 木城町中央婦人学級閉級式(体育館)
3月24日(水) 福寿大学第2回運営委員会(福祉センター)

行事等については、役場教育課 社会教育係までお問い合わせください。

【電話：32-4731】

「高城合戦を彩る武将達 上井覚兼について」

うわいかくけん

織田信長や豊臣秀吉が天下統一を目指して、領地拡大のために戦いに明け暮れていた時代は戦国時代と呼ばれている頃であります。この時代で戦いを進めていく上で必要なものは、いかにして有能な部下、いわゆる家臣を手元におくかという点でありました。この家臣の働きによって、その武将の価値が決まるといっても過言ではなかったと思います。

このことは、昨年NHK大河ドラマで放映された「天地人」の直江兼続を見ればわかることと思います。

そこで今回は、高城合戦で活躍した、島津義久の部下で家老である上井覚兼について紹介したいと思います。

上井覚兼は、天文十四年（一五四五年）に大隅国始良郡上井村（今の鹿児島県霧島市）で生まれました。十五歳の頃に義久の父である貴久に仕え、十七歳で初陣を迎え、その後は義久に認められ、可愛がられるようになり、そして、天正四年（一五七六年）には老中という立場になり、義久の弟の家久の補佐役を命じられ、日向国（今の宮崎県全体）の宮崎城（現在の宮崎市）の城主となります。

しかし、この上井覚兼は、特別大きな戦いの手柄や、目立った政治面での実績があつた訳ではありません。しかも、弓を扱うことが苦手であり、武勇の士とは言えそうではなかったとも言われています。

それでも、この武将が優れている面は、大変筆まめな点だったことでもあります。それは、詳細に日記を綴り、当時の状況を事細かに描写したものであります。この日記は、「上井覚兼日記」と呼ばれ、天正二年（一五七四年）から天正十四年（一五八六年）までの間を記した内容であります。それは、島津氏に献身的に仕えていた内容であり、島津義久に身を粉にして仕えていた様子がそこから知ることが出来ます。

また、この日記は他には優雅な文学を好み、連歌、茶の湯、蹴鞠、狂言など多彩な文化芸能を堪能した様子も見られ、当時の武将の中では、多芸多才な面を持つユニークな部類に挙げられることが言えます。

そして、天正六年（一五七八年）の高城合戦により、豊後国（今の大分県）の大夫氏を見事な戦法で破り、勝利を収めた島津義久は、天正十二年（一五八四年）に戦死した者の七回忌を執り行い、その翌年に上井覚兼にそれらを祀る供養塔の建設

を命じています。それにより造られたのが、宗麟原供養塔（川南町）であります。この建設における、費用の工面、人員の配置など、細かな事務処理における仕事を優れた能力でやり上げたと言われています。

しかし、覚兼は、その後筑前国（今の福岡県）岩屋城の攻撃の途中に重傷を負い、そこから義久との関係が変わってきます。

その後は天正十五年（一五八七年）の二度目の高城合戦においては、財部城（今の高鍋町舞鶴公園）の兵として、小丸川周辺にて、攻めに来た豊臣秀吉の弟、秀長の軍勢を妨害していましたが、黒田長政率いる軍勢に打ち破られてしまいます。

その後、島津義久は秀吉に降伏し、九州は平定され、覚兼の領地は没収されてしまいます。残念ながら、その後の生活については日記には記されておらず、天正十七年（一五八九年）、薩摩国（今の鹿児島県）の伊集院にて四十五年の短い人生を終えることとなります。



上井覚兼が建設した宗麟原供養塔（川南町）

以上のように、この上井覚兼は、当時の武将の中では、事務官僚として有能な面を持った人物として伝えられています。現在の政治官僚でもリーダーとしての力量に優れた人もいれば、事務面での力量を見せる人もいます。生き馬の目を抜くと言われる戦国時代に、自身の役割を見つけ、それにおける能力を発揮した仕事ぶりは、我々も大いに見習う部分があると思います。

（白石 修）

（参考文献）

- 「角川第二版 日本史辞典」高柳光寿・竹内理三編 昭和41年 角川書店
- 「中近世城館緊急分布調査」宮崎県教育委員会 平成10年
- 「歴史群像シリーズ 戦国セレクトション 裂帛島津戦記」二〇〇一年 学研
- 「歴史群像シリーズ 戦国九州三国志」二〇〇八年 学研
- 「高城戦記」山内正徳 平成20年 鉾脈社



超簡単!手間なし!野菜料理

県民栄養調査によると、1日に摂取する野菜の量が350g(1日に必要な量)に満たない・・・という人が「約8割」という結果が出ています。生活習慣病予防のためにも野菜をもっと食べましょう!今回は、超!簡単!野菜料理を2品ご紹介します。

3色野菜の茶漬け和え

<材料 4人分>

貝割れ大根	1パック
もやし	1袋
人参	1/4本
茶漬けの素(市販)	2袋

これ1品で1人あたり野菜90g使用します。味付けは、市販のお茶漬けの素のみです。好みの味でお試し下さい。



<作り方>

- ① 貝割れ大根は根元を切っておく、人参はせん切りにするか、ピーラーを使って薄く切っておく。
- ② もやしと人参を電子レンジにかけて、しんなりさせ、お茶漬けの素を混ぜる。

野菜の納豆和え

<材料 4人分>

納豆(小)	2パック
にんじん	40g(1/5本)
長ネギ	20g(3cm)
ニラ	100g(1束)
大根	100g(3cm)
炒りゴマ	少々
添付タレ	2パック分

味付けは、添付のタレのみでOKです。



<作り方>

- ① 野菜は、せん切りにする。にんじん・ニラはサッとゆでる。
- ② 野菜と納豆を添付のタレで和える。



レシピ提供：木城町食生活改善推進員

地区やグループへ調理実習を行っています!

調理実習の依頼・問い合わせは

保健センター(32-4010)まで

食生活改善推進員と栄養士が地区にうかがいます。

楽しくヘルシーメニュー作りませんか?



凝視する眼

松岡達英の世界展

2010年3月13日(土)～4月11日(日)

チョキチョキおじさん
ぎょうりゅう王国



なにを摘んでいるのかな?



シイタケのコマ打ち



ほくじょうずだね～!

料金 大人500円
小中高生300円
(町内一割引)



木城えほんの郷の春は、現代最高のネイチャーイラストレーター松岡達英さんの原画展です。少年の頃、故郷・長岡の山野で目にした自然がしっかりと、濃厚に残っていてその自然の穏やかさと奥深さに感動し、えほんにした『野あそびずかん』、子どもたちと遊び、里山の人々とふれあい、豊かな自然と遊ぶさまざまなヒントが正確な観察とスケッチによって生き生きと描かれています。

最新作は、切り絵による絵本『チョキチョキおじさんぎょうりゅう王国』、チョキチョキといろんな恐竜が作られ、恐竜王国へ。色彩豊かな世界が展開する楽しい絵本です。

このほか『だんごむしと恐竜のレプトぼうや』『恐竜物語プロンのぼうけん』、あわせて4冊の絵本の原画展です。えほんの郷の自然を楽しみながら、春の一日をお過ごしください。

ワークショップ

3月13日(土)～14日(日) 宿泊企画

みどりのゆりがご たねまきの日に 松岡達英といっしょに自然のたからものをみつけよう!

料金 大人4500円・小中高生2000円・幼児1000円(朝夕2食入場料・講演会を含む)

講演会

3月14日(日) 午前10時半～

「『野あそびずかん』と行く里山の自然」

大人500円

参加お申込み・お問合わせ 39-1141

これからの企画

・村長のみどりのゆりがご教室
～宿泊企画～
3月27日(土)・28日(日)



おすすめの一冊
『じゃぐちをあげる』

もうすぐ春がやってきます。大人はまだ寒くて背中を丸めていても、子どもたちは水がぬるむのを待ちかねて水と遊びます。そんな子どもたちはこの本が大好きです。

じゃぐちをあげるとみずがでる! さわるとチュツ! たたくとパシャーン! 子どもたちは「なんやあたりまえ」という顔で見ているが、「あ、それ、したことある!」と口々にさげびだします。

コップに水道水を当てる、すべりだい。スプーンを当てる、宇宙船のように広がる水。フライパンを当てる、海やうみと静かに見える。場面は「ほん」とや「海やうみ」と、静かに見入る。子どもたちのお気に入りの一冊です。

春に向かっているように読んであげてください。

新宮 晋 作・福音館書店 840円

編集後記

ようやく春めいた季節となつてまいりました。梅の花も気持ちよさそうに咲き誇っています。このような中、県内では野球やサッカーのキャンプが始まり、シーズンに向け1年間戦える体づくりが行われております。

また、3月には卒業シーズンを迎え、新たなステージに挑戦する時季がまいります。

町民の皆様、インフルエンザに負けることなく新たな1歩を踏み出しましょう。